



# JAPAN LEATHER AWARD 2015

総合的なレザームーブメントの場として進化を  
続けている「ジャパン・レザー・アワード」。  
全国から集まった応募作品の中から、  
各部門賞、ゲスト審査員賞、  
そしてグランプリが決定した。

レザープロダクトの最高峰、決まる。

## 各賞受賞作品介绍

### ✦ メンズフットウェア部門賞

#### 「M-5」

ジャパンレザーと漆を融合させたプロダクト。エナメル革を使い、筒の部分に漆を塗り金箔を散りばめた。「会社のみんなの協力があって完成した靴です」

大蔵剛さん  
大塚製靴 株式会社  
TEL.03-5413-0765



### ✦ レディースフットウェア部門賞

#### 「REGAL」

女性ならではの柔らかく流れるような美しい足の形を表現。木型にこだわり、一枚革で靴のラインが途切れぬようつくりも工夫。「受賞を非常に嬉しく思います」

田川康治さん  
株式会社 リーガルコーポレーション  
TEL.047-304-7126



### ✦ メンズバッグ部門賞

#### 「MILKY STONE」

日々の生活に寄り添う、使い勝手の良い牛革のバッグ。「いつも考えているのは、革の特性を生かしたデザインです。評価していただき喜んでます」

田中秀明さん  
カバン田中  
TEL.048-999-7911



### ✦ レディースバッグ部門賞

#### 「sugata」

柔らかく背負い心地抜群のリュックサック。「使い心地の良さ、丈夫さのための工夫の積み重ねが、美しさや格好の良さにつながると信じて制作しています」

染谷昌宏さん  
染谷商店  
TEL.048-699-7113



### ✦ 生活雑貨部門賞

#### 「eddy®」

革の柔らかな質感を生かすイントレチャート技法をランドセルに採用し、ラグジュアリーな繊細さを表現。「革本来の質感が伝わる表現が狙いました」

村瀬靖人さん  
株式会社 村瀬鞆行  
TEL.052-452-1112



### ✦ ファッション雑貨部門賞

#### 「ninety seven records」

自社工場が持つテクニカルな技術を余すことなく反映させたユニークなメンズブルゾン。「制作前に打ち出したと思っていた雰囲気が出せました」

櫻井和重さん  
株式会社 アルテック・ラボ  
TEL.03-6434-1446



### ✦ 学生部門賞

#### 「ビジカジバッグ」

カジュアルな服装とも合わせられるビジネスバッグ。「新たなニーズを掘り起こせるバッグです」

寺村シモンさん  
杉野服飾大学  
ファッションプロダクト  
デザインコース 4年



### ✦ エキゾチックレザー部門賞

#### 「Goh Hamada」

エイの一枚革を使い、手作業で制作したタッセルシューズは、個性的な柄を生かしたデザインとなっている。「受賞はとても嬉しいです！」

濱田剛さん



### ✦ ゲスト審査員賞

#### 「SEYO」

履くとワクワクするような靴がコンセプト。「受賞を励みにより良い靴をつくってまいります」

関口陽子さん  
seyotokyo@gmail.com



いくら探しても足に合う靴が見つからなかったことを理由に、20代半ばから靴づくりを始めた二本真さん。「靴についていろいろと調べた結果、履き心地を決定づけるのは木型だということがわかり、自分で木型づくりを始めてみようと思いました」

「初めての木型でつくった靴は、想像以上の履き心地だった。以後、独自に研究を重ね、100以上の木型を制作。2012年には、ジャパン・レザー・アワードのアマチュアメンズ部門で入賞した。私はデザイン先行型ではなく、いつも「足にフィットして気持ち良く歩行できる靴」を念頭に木型を削っています。その靴について、「機能美を感じる」とコメントをいただいたことは、光栄でした」



最新の木型。自然に姿勢を正し、最適な歩行を促すように設計されている

記憶し、黒ダイヤのように輝く。その持ち味を生かした結果、靴下のようなフィット性を持ちエレガントさ漂うデザインに仕上がった。「日本の革には、長い伝統と卓越した技術がこめられている。この受賞を通して、大好きな黒棧革の魅力が多くの方に伝わると嬉しいです」

二本真さん  
三井造船 株式会社  
futamoto@gmail.com

「機能性を追求した結果、美しい形に仕上がるのは船も靴も同じ」と語る。靴づくりでは極限までムダを削ぎ落としたフォルムを追求する



## 履き良さの追求から生まれた 黒棧革のミリタリーブーツ



### グランプリ

#### 日本エコレザー部門賞



#### kroZan「極」

革は2014年に香港APLFで日本ではじめて世界一に輝いた黒棧革・極。つくり手の坂本弘氏からその現物を託され、最後の一足分をブーツに仕立てた



# JLIAの活動のご紹介

About JLIA

一般社団法人 日本皮革産業連合会 (JLIA) とは、皮革および革製品の生産・流通・貿易に関する各種施策の総合調整・技術開発・普及啓発などを実施することにより、皮革産業の総合的な振興・発展および連帯強化を図り、もって

我が国産業の発展および国民生活文化の向上に寄与することを目的に、1986年に設立された総合団体です。現在、皮革関係26団体を会員として活動しています。



## 銀座 革のショールーム 「TIME & EFFORT」

国内外の消費者やバイヤーなどに日本の皮革および革製品の品質やモノづくりの良さを伝え、ジャパンブランドの確立、向上、普及促進を図るためのショールーム



## Kids' Leather Programs

小さい頃から革に触れ、革製品づくりを体験できる機会を提供することで、本物の革の良さ、革に対する正しい知識、革製品づくりの楽しさなどを知ってもらうことも向けプログラム



## 「日本の革」

消費者に日本の皮革および革製品の魅力を広く伝えることを目的に毎年発刊。日本ならではの優れた感性や高い技術とともに、モノづくりにひたむきな職人にもフォーカスしながら、ジャパンブランドの魅力を発信



## 革製品技能試験

日本の皮革技術に対する社会一般の評価を高め、職人の技能と社会的・経済的地位の向上を図るとともに、皮革産業の未来を担う後継者を育成している

## 受賞作品展示

今回の受賞作品は、東京と大阪の2か所で展示される。ジャパンレザーの実力を肌で感じられるいい機会だ。



大阪・梅田

11月18日(水)～24日(火)

(2015年)

阪急うめだ本店

住所：大阪府大阪市北区

角田町8-7

開催場所：10階

うめだスーク中央街区

<http://www.hankyu-dept.co.jp>



東京・銀座

1月中

(2016年)

TIME & EFFORT

住所：東京都中央区銀座

8-5-4

<http://timeandeffort.jlia.or.jp>

## 審査会

開催8年目となる日本最大のレザーコンペディション『ジャパン・レザー・アワード』。日本の革製品のクオリティを示す330作品が全国から寄せられ、プロ審査員10名（審査員長 菅野健一東京藝術大学教授）と阪急うめだ本店の来店客150人、そして、ゲスト審査員のファッションデザイナー ドン小西氏により審査・採点を行った。



一般社団法人 日本皮革産業連合会 (JLIA)

JAPAN LEATHER AND LEATHER GOODS INDUSTRIES ASSOCIATION

[www.jlia.or.jp](http://www.jlia.or.jp)